

## 女性プラザ祭2010 教養講演会

# 「女も男もしあわせになれる仕組みへ」 ～ワークライフバランスを考える～



過労死や過労自殺が増える一方で、仕事がない人、育児や介護で働き続けられない人がいます。だれもが働いて経済的に自立しつつ人間らしく暮らすには何が必要なのか。働くことと生活との均衡を取り戻すための「ワークライフバランス」について考えましょう。

講師 朝日新聞編集委員兼論説委員  
竹信三恵子 さん

### プロフィール

76年、朝日新聞入社。経済部記者、シンガポール特派員、学芸部次長、総合研究センター主任研究員などを経て、2007年4月から編集委員（労働・ジェンダー担当）。10年7月から論説委員兼務。05年まで男女共同参画会議専門委員。09年「貧困ジャーナリスト大賞」受賞。

### 主な著書

『日本株式会社の女たち』（94年、朝日新聞社）、『ワークシェアリングの実像～雇用の分配か、分断か』（02年、岩波書店）、『ルポ雇用劣化不況』（09年、岩波新書、2009年度日本労働ペンクラブ賞）、『女性を活用する国、しない国』（10年、岩波書店）。

日時 平成22年11月18日(木)  
午後1時30分～3時30分

会場 かでる2・7 4階大会議室  
札幌市中央区北2条西7丁目

申込み 入場無料。定員200名。

10月18日(月)から整理券を配付し、定員になり次第締切ります。  
託児の申込みもできます。

北海道立女性プラザ

財団法人北海道女性協会 ☎ 011-251-6349

○申込み方法 北海道立女性プラザで10月18日(月)から整理券を配付します。直接お出いただくか、電話又は往復はがきでお申込みください。(定員になり次第締切ります) ○往復はがきは、往信表面に060-0002札幌市中央区北2条西7丁目かでる2・7 6階北海道立女性プラザと宛先を記入し、裏面には「女性プラザ祭2010教養講演会入場希望」と申込者氏名を記入し、返信表面に申込者の郵便番号、住所、氏名を記入(裏面は記入しないこと)してください。○電話でのお申込み、お問い合わせは、財団法人北海道女性協会まで。○女性はもちろん男性も歓迎いたします。○託児ご希望の方は、事前にお申込みください。○主催 北海道立女性プラザ/財団法人北海道女性協会